

3点A、B、Cの位置ベクトルをそれぞれ $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ とおく。
このとき、次の点の位置ベクトルを $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ を使って表せ。

線分ACを1:3に外分する点S

3点A、B、Cの位置ベクトルをそれぞれ $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ とおく。
このとき、次の点の位置ベクトルを $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ を使って表せ。

線分ABを1:4に内分する点W

3点A(\vec{a}), B(\vec{b}), C(\vec{c})を頂点とする $\triangle ABC$ において辺BC、辺CA、辺AB
を3:2に内分する点をそれぞれP、Q、Rとする。 $\triangle PQR$ の重心をGとする。
このとき点Gの位置ベクトル \vec{g} を $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ のいずれかを用いて表せ。

3点A、B、Cの位置ベクトルをそれぞれ $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ とおく。
このとき、次の点の位置ベクトルを $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ を使って表せ。

線分ABを3:2に内分する点P

2点A、Bの位置ベクトルを \vec{a}, \vec{b} とすると、次の点の位置ベクトルを \vec{a}, \vec{b} を使って表せ。ただし、原点をOとする。

線分ABを1:4に内分する点W

3点A、B、Cの位置ベクトルをそれぞれ \vec{a} 、 \vec{b} 、 \vec{c} とおく。
このとき、次の点の位置ベクトルを \vec{a} 、 \vec{b} 、 \vec{c} を使って表せ。

線分ACを2:1に外分する点Y

2点A、Bの位置ベクトルを \vec{a} 、 \vec{b} とすると、次の点の位置ベクトルを \vec{a} 、 \vec{b} を使って表せ。ただし、原点をOとする。

線分BAを3:4に内分する点Q

3点A、B、Cの位置ベクトルをそれぞれ \vec{a} 、 \vec{b} 、 \vec{c} とおく。
このとき、次の点の位置ベクトルを \vec{a} 、 \vec{b} 、 \vec{c} を使って表せ。

線分BCの midpoint R

2点A、Bの位置ベクトルを \vec{a} 、 \vec{b} とすると、次の点の位置ベクトルを \vec{a} 、 \vec{b} を使って表せ。ただし、原点をOとする。

線分ABを5:2に外分する点T

3点A、B、Cの位置ベクトルをそれぞれ \vec{a} 、 \vec{b} 、 \vec{c} とおく。
このとき、次の点の位置ベクトルを \vec{a} 、 \vec{b} 、 \vec{c} を使って表せ。

線分CAを1:3に内分する点V